

## 平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年8月6日

上場会社名 東海染工株式会社 (コード番号：3577 東証・名証第1部)  
 (URL <http://www.tokai-senko.co.jp>)  
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 八代 芳明 TEL:(052)581 8141  
 責任者役職・氏名 取締役管理部長 吉田 隆文

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) 法人税等の税金費用の計算について、一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 (内容) 提出会社は、当連結会計年度より、不動産の賃貸にかかる収益について、営業外収益に計上する方法から、売上高に計上する方法に変更いたしました。  
 この変更は、最近における金銭的重要性が増加したことを考慮し、経営成績をより適正に表示するために行ったものであります。  
 この変更により、従来と同一の方法によった場合と比較して、売上高は19,801千円、営業利益は18,189千円、それぞれ多く計上されておりますが、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成17年3月期第1四半期	5,773	5.0	204	-	166	-	116	-
平成16年3月期第1四半期	6,076	-	-	-	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	23,500		409		187		142	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成17年3月期第1四半期	3	23	-	-
平成16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	3	40	-	-

- (注) 1. 売上高等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。  
 2. 売上高以外の経営成績の項目につきましては、当第1四半期より開示を行うため、前年同四半期については記載しておりません。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期の連結売上高は5,773百万円と前年同期比303百万円(5%)の減収となりましたが、これは期初発表段階で見込んでおりましたインドネシア子会社での国内原綿生地価格の高騰によるテキスタイル販売高の減少によるものであり、業績予想には織り込み済みであります。

利益面では、国内外とも品質向上によるロス率の低下、原価削減が成果を上げておりかつ海外子会社の人員削減リストラも営業利益率の向上に寄与したことから、営業利益204百万円、経常利益166百万円、四半期純利益116百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成17年3月期第1四半期	21,231	8,547	40.3	236.95
平成16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年3月期	21,440	8,613	40.2	238.74

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比較し、総資産は208百万円減少、株主資本は66百万円減少し、株主資本比率は0.1ポイント上昇しました。

資産の増減の主なものは、現金及び預金527百万円減少、受取手形及び売掛金535百万円増加、たな卸資産41百万円減少等による流動資産171百万円の減少と有形固定資産54百万円減少等による固定資産37百万円の減少であります。

負債の増減の主のものは、支払手形及び買掛金154百万円減少、短期借入金283百万円増加、未払費用96百万円減少等による流動負債の減少94百万円と、長期借入金48百万円減少等による固定負債の減少49百万円であります。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書

以上

[参考]

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	11,000	25	15
通期	23,500	270	250

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 6円93銭

[業績予想に関する定性的情報等]

前回公表(平成16年5月21日)の中間期及び通期の業績予想については変更ありません。

第2四半期で、季節要因による売上の減少と為替変動による評価損が見込まれますが、通期では新素材(ナノテク加工品)の売上伸展など受注が順調に推移する見込みです。

(注)上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 〔添付資料〕

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期第 1 四半期末)		(参考) 平成 1 6 年 3 月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
<b>(資産の部)</b>		%		%
<b>流動資産</b>				
現金及び預金	1,573		2,100	
受取手形及び売掛金	6,857		6,321	
たな卸資産	1,773		1,815	
その他	1,016		1,148	
貸倒引当金	43		38	
流動資産合計	11,177	52.6	11,348	52.9
<b>固定資産</b>				
有形固定資産	5,873		5,927	
無形固定資産	70		62	
投資その他の資産	4,110		4,101	
固定資産合計	10,053	47.4	10,091	47.1
資産合計	21,231	100.0	21,440	100.0
<b>(負債の部)</b>				
<b>流動負債</b>				
支払手形及び買掛金	3,677		3,831	
短期借入金	4,275		3,991	
1年以内償還予定の社債	100		100	
未払費用	674		771	
その他	978		1,105	
流動負債合計	9,705	45.7	9,800	45.7
<b>固定負債</b>				
社債	200		250	
長期借入金	875		924	
退職給付引当金	1,621		1,573	
その他	160		159	
固定負債合計	2,857	13.4	2,907	13.6
負債合計	12,563	59.1	12,707	59.3
<b>(少数株主持分)</b>				
少数株主持分	120	0.6	118	0.6
<b>(資本の部)</b>				
資本金	4,300		4,300	
資本剰余金	4,254		4,254	
利益剰余金	273		284	
再評価積立金	417		417	
その他有価証券評価差額金	379		417	
為替換算調整勘定	1,070		1,054	
自己株式	6		5	
資本合計	8,547	40.3	8,613	40.1
負債、少数株主持分及び資本合計	21,231	100.0	21,440	100.0

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当四半期 平成17年3月期 第1四半期	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
売上高	5,773	23,500
売上原価	4,991	20,725
売上総利益	781	2,774
販売費及び一般管理費	576	2,365
営業利益	204	409
営業外収益	42	113
営業外費用	80	335
経常利益	166	187
特別利益	77	276
特別損失	64	313
税金等調整前四半期(当期)純利益	179	150
税金費用	48	64
少数株主損益	13	56
四半期(当期)純利益	116	142